



伊予三島ロータリークラブ

No.33
令和3.2.12
第3234回



2020-2021年度国際ロータリーテーマ
Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く
2020-2021年度国際ロータリー会長 Holger Knaack(ホルガー・クナーク)

事務局 四国中央市金生町下分789-1 四国中央商工会議所内
http://www.iyomishima-rc.jp TEL(0896) 58-3530
E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX(0896) 58-6294
例会 金曜日 12:10~13:10
■会長/佐藤慎輔 ■幹事/渡邊吉和 ■広報委員長/清家敏満

卓話（内部） ～新型コロナウイルス愛媛県初感染の振り返り～

立花宏司



私は、昨年の4月に伊予銀行三島支店に着任いたしました。前任は本店の総合企画部であり、約5年間企画業務を担当しておりました。その中でも最も苦勞し、心に残っているのが、愛南支店行員の新型コロナウイルス感染です。あれから1年が経過しても、経済や生活におけるコロナの影響は計り知れない状況にありますので、今回少しでも皆さまの気付きになることがあれば、という思いから振り返ってみます。

愛南支店行員の感染は愛媛県第1号感染ではあるのですが、64行あった地方銀行第1号の感染でもありました。地銀各行の企画部門も戦々恐々となっている中、ダークホースともいえる四国・愛媛県の伊予銀行が第1号となり、しかも、それが愛南という小さな町だった、ということで、金融庁や各地銀から大注目を浴びることになったのです。

昨年3月2日(月)に愛媛県知事が記者発表する前後は、関係機関との連携、消毒作業、支店休業のプレスリリース、本部代替要員でのお客様対応、頭取記者会見など、前例のない事を探りで判断し実行しなければならず、混乱を極める日々でした。当初は誹謗・中傷、クレームの嵐に見舞われ、「コロナ銀行」とまで言われ対応に追われました。そのような中、頭取をはじ

めとする役員・部長は連日愛南に出向き、感染行員家族のみならず自宅待機する支店行員の心理面のフォローにも努めました。やっと落ち着きを見せ始めた頃、今度は恥ずかしながら行員同士の関係悪化も顕在化し、得体の知れないものに怯える人間の感情に振り回される毎日が続きました。その後感染の発覚から2週間が経過し、おかげさまで愛南支店行員が復帰しての営業が再開されることとなり、間もなくして本人も無事に職場復帰を果たすことができました。

一方で、事実と異なる憶測や噂が凄まじい勢いで広まる事態を招き、本当に情報統制の難しさを肌で感じた訳ですが、この苦い経験を今後の銀行員人生で生かしていきたいと思えます。

第3234回 例会 記録 令和3年2月12日

開会 佐藤慎輔 会長

例会行事
卓話（内部）
立花宏司 会員

出席報告

出席会員（33名中） 31名
出席免除 1名
出席率 96.88%
第3232回修正出席率 96.88%

ニコニコ紹介
伊藤誠史君～

本日の内部卓話 立花会員という事です。立花さんにとっては初めての時間ですので緊張なさらずにお話しして下さい。ハードルを上げるようですが、親睦委員代表で頑張ってください。

会長の時間

- 結婚記念日御祝
今村定生御夫妻（32年）、清家敏満御夫妻（29年）
- 出席表彰
井原 伸 君（9年）、井上香奈子 君（2年）

結婚記念祝～今村定生君、清家敏満君
出席表彰～井原 伸君、井上香奈子君

幹事報告

2月26日プログラム予定

会長の時間
(ロータリー創立記念日に因んで)
定例理事会